

学びは現場で起きている。

第4号・令和8年 6月18日

【土砂災害に関する防災安全学習を実施しました(1学年)】



6月16日(火)、各教室で土砂災害に関する防災安全学習を行いました。

伴東小学校区土砂災害ハザードマップによると、本校の一部は土砂災害の警戒区域に該当しています。そのため、これらの災害に対する理解を深め、万が一の時に適切な対応がとれるよう、毎年行っている学習の一つです。

今回は土砂災害の特徴や危険性に関する動画を視聴した後、「災害時に起こりうる問題と、その解決策について考える」という、本校独自のワークシートを用いた学習を行いました。例えば「家族と連絡が取れず、どこに避難すべきか判断できない問題」に対し、「なぜそのような問題が生じるのか」を繰り返し問い、原因を追究するという活動です。このような取組により、万が一の事態の際、少しでも冷静に行動できる姿勢を育んでいきたいと考えています。

【「わたしレポート」を作成しました(3学年)】

3年生は、活動の集大成として「わたしレポート」を作成しました。「これまでの高校生活を振り返り、適切な言葉で他者に伝えられるよう、自分の活動履歴や思いをみつめて文字化する」という試みです。作成したレポートは、自己を振り返るだけでなく、今後行われる総合型選抜などでも有効に活用されます。

高校生活において力を注いだ活動は、生徒一人ひとり異なります。それが何であれ、これまでの「足跡」を自分の言葉で綴ることは、生成AIが流行している今だからこそ意味がある学習だと考えています。

